

「インド太平洋」とは何か

米国政府は「インド太平洋」という言葉を、米国にとって決定的な重要性を持つ地域を説明する際に好んで使うようになり始めた。この用語は元々、二〇〇七年に安倍晋三首相が提唱した後に段々と当該地域へと浸透していった概念だ。しかし、それから十年経った現在においても「インド太平洋」の範囲や具体的な内容は不透明なままだ。

このプログラムでは、日本・米国・オーストラリア・インドや東南アジア諸国の専門家を招聘し、そもそも「インド太平洋」とは何を指すのか、日米豪印の四ヶ国やその他の国々の間で「インド太平洋」の理解に対してどのような共通点や差異があるのか、「インド太平洋」において協調・協力関係を結ぶことが可能で望ましい領域は何かを議論する。

国際経済・安全保障シンポジウム

6月6日(水) 16:30~18:00



会場：同志社大学 今出川キャンパス良心館 305 教室

言語：英語・日本語同時通訳

主催：パシフィックフォーラム

共催：同志社大学南シナ海研究センター、同志社大学アメリカ研究所、駐大阪・神戸米国総領事館

登壇者：寺田貴(同志社大学法学部教授)、アシュリー・タウンシェンド(シドニー大学アメリカ研究センター所長)、フォン・リ・トゥ(オーストラリア戦略政策研究所シニアアナリスト)、カール・ベーカー(パシフィック・フォーラム エグゼクティブ・ディレクター)、ブラッド・グロッサーマン(多摩大学ルール形成戦略研究所 客員教授)、井形彬(多摩大学ルール形成戦略研究所 客員教授)

参加申込：参加ご希望の方は、右記の URL よりお申し込みください。<https://ssl.form-mailer.jp/fms/44eb5806340318>

[お問い合わせ先]

駐大阪・神戸アメリカ総領事館広報部 担当：今井

EMAIL OsakaPD@state.gov TEL 06-6315-5900 FAX 06-6315-5999